

個人情報保護委員会（第302回）議事概要

- 1 日 時：令和6年10月2日（水）13：00～
- 2 場 所：個人情報保護委員会 委員会室
- 3 出席者：小川委員長代理、大島委員、浅井委員、清水委員、
梶田委員、高村委員、小笠原委員、
大槻審議官、佐々木総務課長、吉屋参事官、香月参事官、
山口参事官、片岡参事官、澤田参事官

4 議事の概要

- (1) 議題1：郵便貯金簡易生命保険管理・郵便局ネットワーク支援機構（簡易生命保険契約に係る保険金等の支払に関する支払調書データ（税務署提出用）作成事務）の全項目評価書（端末機の更改等に伴う評価の再実施）について

事務局から、資料に基づき説明を行った。

清水委員から「承認するという原案について、賛成である。

資料1－2における、審査記載事項（3）の人的安全管理措置の箇所に記載されている教育・研修に関連して一つ意見を申し述べさせていただく。今般の業務フローの変更は、郵便局及びかんぽ生命支店に設置する端末の更改、それから顧客あるいは渉外社員の保持するスマートフォン内に新たに認証アプリを導入することによるものであると理解している。評価書の31ページに記載のとおり、委託先であるかんぽ生命及び再委託先である日本郵便では、これまでも個人情報保護及び漏えい等事案発生時の対応等について教育・研修を行ってきたということであるが、今般の変更で、顧客あるいは渉外社員のスマートフォンに認証アプリをダウンロードし、客先で認証アプリに直接特定個人情報を入力する作業や、メールや印刷機能の一部が制限されているもののインターネット機能を持つ端末への入力作業など、これまでとは異なる作業が発生することになる。

したがって、この新たな業務フローに対応して、委託先及び再委託先の教育・研修にも必要な変更を加え、特定個人情報を含むプライバシー保護のための対応を適切に実施する必要があると考える」旨の発言があった。

本評価書について承認され、郵便貯金簡易生命保険管理・郵便局ネットワーク支援機構に対し、評価書が承認された旨及び承認後に評価書に記載すべき委員会の審査結果等について通知することとなった。

以上